

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>配線施工材料</p> <p>工具及び機器</p> <p>3 情報配線システム 情報配線システム設計</p>	<p>(10) 加入者回線終端装置 (11) トランシーバ (12) ターミネータ (13) ネットワークインターフェースカード (14) 情報端末 (15) VoIP 機器 (16) 給電機器 (17) 映像系機器 (18) 無停電電源装置</p> <p>2 情報配線システムの構成機器のインタフェースについて一般的な知識を有すること。 次に掲げる配線施工材料の種類、用途、選定法及び施工方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 配線ブロック (2) パッチパネル (3) 機器収納ラック (4) 情報用配線盤 (5) 通信アウトレット(6) 配管配線部材 (7) 配線盤 (8) 光接続箱 (9) 配線管理用品 (10)モジュラ (11) 光コネクタ (12) 同軸コネクタ (13) アダプタ (14) ケーブル (15) パッチコード (16) 映像系器具 (17) 光部品</p> <p>次に掲げる工具及び機器の用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 光ケーブル施工関連工具 (2) メタルケーブル施工関連工具</p> <p>1 次に掲げる情報配線システムの配線設計に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 構内情報配線システム (2) 宅内情報配線システム</p> <p>2 次に掲げる配線設計の要件に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 帯域 (2) リンク (3) チャネル (4) 伝送方式 (5) 伝送速度 (6) プロトコル (7) トポロジ (8) 配線経路 (9) 配線距離 (10) 配線管理 (11)カテゴリ (12) クラス (13) 放送受信環境 (14)必要端子レベル (15) 伝送損失</p> <p>3 次に掲げる配線設計に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 現地環境調査 (2) 情報配線リスクと防護策 (3) 瞬時電圧低下対策</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>情報配線システムの保守及び運用</p>	<p>4 次に掲げる設備設計に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 配線盤 (2) 配線室 (3) 配線設備 (4) 機器室 (5) 引込口設備 (6) 配管設備 (7) 構成機器 (8) ワークエリア</p> <p>5 次に掲げる設備設計の要件に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 先行配線 (2) 統合配線 (3) インタフェース (4) レイアウト (5) 遮蔽 (6) 接地 (7) 耐震免震 (8) 防火処理 (9) 電磁適合性 (10)電圧低下と停電補償 (11)設備管理</p> <p>6 次に掲げる配線方式に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 配管内配線 (2) ラック内配線 (3) ダクト内配線 (4) 露出配線 (5) 隠蔽配線 (6) 天井内配線 (7) トレイ内配線 (8) フリーアクセス内配線</p> <p>7 次に掲げる設計及び施工工程に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 工程表 (2) 図面 (3) 工程管理</p> <p>情報配線システムの保守及び運用に関する事項について一般的な知識を有すること。</p>
<p>4 メタルケーブルの配線施工 メタルケーブルの取扱い</p> <p>メタルケーブルの種類、構造及び特性</p> <p>メタルケーブルの配線施工</p>	<p>次に掲げるメタルケーブルの取扱いについて、詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) より対ケーブル (2) 同軸ケーブル</p> <p>次に掲げるメタルケーブルの種類、構造及び特性について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) より対ケーブル (2) 同軸ケーブル</p> <p>1 次に掲げるメタルケーブルの配線施工の要件に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 曲げ半径 (2) 引張り強度 (3) より戻し制限余長 (4) 対の割当 (5) ピン番号 (6) 離隔距離 (7) 整線処理 (8) ケーブル固定 (9) 遮蔽 (10) 接地</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>5 光ケーブルの配線施工</p> <p>光ファイバの取扱い</p> <p>光ファイバの種類、構造及び特性</p> <p>光ケーブルの配線施工</p>	<p>4 メタルケーブルの端末処理、成端及び収納方法に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>5 次に掲げる配線施工範囲におけるメタルケーブルの配線施工方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 宅内 (2) 構内 (3) ビル内</p> <p>6 メタルケーブルの配線施工に関する不良の原因及びその対策に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>光ファイバ及び光ケーブルの取扱いについて詳細な知識を有すること。</p> <p>光ファイバの種類、構造及び特性について詳細な知識を有すること。</p> <p>1 次に掲げる光ケーブルの配線施工の要件に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 曲げ半径 (2) 引張り強度 (3) 弛度</p> <p>(4) 離隔距離 (5) 側圧 (6) 余長</p> <p>2 次に掲げる光ケーブルの敷設方法に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 敷設工法 (2) ケーブル固定 (3) 配線管理</p> <p>(4) ケーブル端末処理</p> <p>4 光ファイバの接続法について詳細な知識を有すること。</p> <p>5 光ケーブルの接続、成端及び収納法に関する事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>6 次に掲げる配線施工範囲における光ケーブルの配線施工方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 宅内 (2) 構内 (3) ビル内</p> <p>7 光ケーブルの配線施工に関する不良の原因及びその対策に関する事項について詳細な知識を有すること。</p>

(9) ラック配線 (10) 耐震と免振配線 (11) 防火区画貫通処理